

1. 科目名 (単位数)	基礎演習Ⅱ (2単位)	3. 科目番号	JNCD1102
2. 授業担当教員	松本 岳志、中村 裕		
4. 授業形態	講義、演習	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	基礎演習Ⅰを終えていることが望ましい。		
7. 講義概要	この授業では、これからの社会を担う人材、特に子どもに関わる専門家に求められる基本的な態度や知識について学習する。いわゆる、一般教養的な知識からより個別的な内容を含めて、さまざまな事柄について学ぶ中で、受講者が自分の将来像について練り上げていくための機会となることをねらいとしている。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「社会人」としての必要な基礎的知識や態度を習得する。</li> <li>2. 「子どもに関わる専門家」としての必要な基礎的知識・考え方を習得する。</li> <li>3. 自己を知り、自己表現力を養う。</li> <li>4. 自己の職業観をはぐくみ、自分の将来像を練り上げる。</li> </ol>		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	それぞれの教員が、提出物及びレポート課題を課す。詳細は、それぞれの教員が授業中に指示する。		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『保育の仕事がわかる本』日本実業出版社</li> </ul> <p>【参考書】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石川昭義・小原敏郎編著『保育者のためのキャリア形成論』建帛社 2015</li> <li>・保育士採用試験情報研究会編著『スイスイわかる保育士採用 (専門試験)』一ツ橋書店</li> <li>・幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領</li> <li>・東京福祉大学編『保育児童福祉要説』中央法規</li> </ul>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「社会人」に求められる基礎的な知識や態度を習得できたか。</li> <li>2. 「子どもに関わる専門家」に求められる基礎的な知識・技能を習得し、自分の将来像への意欲を高めることができたか。</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <p>第2回～第8回 授業への積極的参加 30%、演習・実技 40%、課題レポート 30%</p> <p>第9回～第15回 授業への積極的参加 30%、演習・実技 40%、課題レポート 30%</p>		
12. 受講生へのメッセージ	この授業は、「基礎演習Ⅰ」で学んだ子どもに関わる専門家としての基礎的知識をさらに深め、質の高い保育者を目指す土台を作ることを目的としています。実習や就職試験、そしてその後の長いキャリアに直結するさまざまな事柄を扱っていきます。将来、質の高い保育者になるためにはたくさんの知識・技能を身に付けていかなければなりません。授業で学ぶ全てことは近い将来必ず役立つので、積極的に授業に参加し自分を高める努力をしてください。		
13. オフィスアワー	後日通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	幼稚園教諭の役割① ・幼稚園教諭とは	事前学習	教科書 pp. 120～123 を熟読しておくこと。
		事後学習	幼稚園教諭と保育士の違いを理解する。
第2回	幼稚園教諭の役割② ・環境を通しての教育：子どもにふさわしい教育環境を計画的に整える	事前学習	教科書 pp. 124～127 を熟読しておくこと。
		事後学習	子どもと保育環境について考える。
第3回	幼稚園教諭になるためのルートと特徴 ・ルートおよびカリキュラム	事前学習	教科書 pp. 128～133 を熟読しておくこと。
		事後学習	幼稚園教諭になるためのルートとカリキュラムについて理解を深める。
第4回	保育実習と教育実習 ・実習の流れと内容	事前学習	教科書 pp. 50～51、132～133 を熟読しておくこと。
		事後学習	保育実習と教育実習のちがいを理解する
第5回	公立幼稚園と私立幼稚園 ・設置基準について	事前学習	教科書 pp. 140～143 を熟読しておくこと。
		事後学習	文科省が定める幼稚園設置基準について理解を深める。
第6回	幼稚園での1日の仕事の流れ① ・1日の活動計画	事前学習	教科書 pp. 144～145 を熟読しておくこと。
		事後学習	保育の目標やねらいについて理解を深める。
第7回	幼稚園での1日の仕事の流れ② ・保育中の仕事と保育の時間帯以外の仕事	事前学習	教科書 pp. 146～151 を熟読しておくこと。
		事後学習	登園から降園、環境整備、保育準備、教職員会議など保育以外の仕事を学ぶ。
第8回	幼稚園の年間スケジュールおよび指導計画	事前学習	教科書 pp. 152～156 を熟読しておくこと。
		事後学習	地域に関わる活動や運動会など教育課程のもとに様々な計画を作成することを学ぶ。
第9回	幼稚園での子育て支援① 幼稚園における預かり保育とは	事前学習	教科書 pp. 156～157 を熟読しておくこと。
		事後学習	幼稚園での預かり保育を学び理解を深める。
第10回	幼稚園での子育て支援②	事前学習	教科書 pp. 158～159 を熟読しておくこと。

	・保護者支援：地域における幼児教育センターとしての役割	事後学習	子育て支援の役割の重要性の理解を深める。
第11回	幼稚園と小学校との連携 ・双方の教育のちがいや特色を確認し、連続性や一貫性を意識する	事前学習	教科書 pp. 160～161 を熟読しておくこと。
		事後学習	教育の違いを認識し理解を深める。
第12回	保育所との連携や交流 ・研修の実施や地域の活動の参加	事前学習	教科書 pp. 162～163 を熟読しておくこと。
		事後学習	様々な連携や交流を学ぶ。
第13回	家庭的保育事業① ・保育ママや小規模保育事業、ベビーシッターの特徴：少人数の子どもを対象にしたきめ細かな保育	事前学習	教科書 pp. 168～171 を熟読しておくこと。
		事後学習	小規模保育の特徴を学びメリットデメリットを探る。
第14回	病児保育の仕事 医療保育とは	事前学習	教科書 pp. 174～175 を熟読しておくこと。
		事後学習	医療保育専門士の他どのような専門職があるか探る。
第15回	世界・日本の幼児教育制度： 早期教育と幼児教育	事前学習	様々な教育制度について調べる。
		事後学習	世界様々な教育法を学び特徴を探る。